

Cybozu[®] SP Apps

バージョン 2.1

インストールマニュアル

第 2.3 版

Cybozu

はじめに

このマニュアルでは、SharePoint Server 2013 に「Cybozu SP Apps バージョン 2.1.x」をインストールする方法や、最新のバージョンにバージョンアップする方法を説明します。

対象読者

Cybozu SP Apps をインストールする管理者

本書で使用している表記

本書では、次の表記を使用しています。

表記	意味
注意	操作に注意が必要な事項や制限事項
補足	操作の補足説明や別の操作方法、知っている则便利な情報
[]	画面上のボタン、リンクまたはタブ
- ###ページ	参照先のページ

本書の作成環境

本書の作成環境は、次のとおりです。

- OS: Windows 7、Windows Server 2008 Enterprise Edition
- Web ブラウザー: Internet Explorer 9
- 製品バージョン: SP Apps バージョン 2.1.4、SharePoint Server 2013

本書で掲載している画面表示は、お使いの Web ブラウザーによって異なります。

本書で使用している製品名称と略称

本書では、次の略称を使用しています。

略称	製品名
SP Apps	Cybozu SP Apps バージョン 2.1.x
SP スケジューラー	Cybozu SP スケジューラー バージョン 2.1.x
SP ディスカッション	Cybozu SP ディスカッション バージョン 2.1.x
SharePoint Server 2013	Microsoft SharePoint Server 2013

本書の取り扱いについて

この文書内における掲載情報の二次利用においては、ご自身の判断と責任の下に行ってください。

サイボウズ株式会社は、それらの情報を利用したことによって生じたいかなる損害についても、その責を負わないものとします。

また、本文書を二次利用し作成した文書には、次のような当社の著作権表示文を記載してください。

「本文書は、サイボウズ株式会社による『Cybozu SP Apps インストールマニュアル』を一部引用しています。」

商標について

- 記載された商品名、各製品名は各社の登録商標または商標です。また、当社製品には他社の著作物が含まれていることがあります。

個別の商標・著作物に関する注記については、弊社の Web サイトを参照してください。

http://cybozu.co.jp/company/copyright/other_companies_trademark.html
なお、本文および図表中では、(TM)マーク、(R)マークは明記していません。

- OpenSSL (Copyright (c) 1998-2001 The OpenSSL Project. All rights reserved.)
This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit.
(<http://www.openssl.org/>)
This product includes cryptographic software written by Eric Young
(eay@cryptsoft.com)
This product includes software written by Tim Hudson
(tjh@cryptsoft.com)

目次

はじめに	2
目次	4
1章 インストールの概要	5
1.1 追加されるリスト、スタイル、およびサイトテンプレート	5
1.2 動作環境	5
1.3 使用開始までの流れ	6
2章 インストールする	7
3章 バージョンアップまたは修復する	9
4章 ソリューションを削除する	11
5章 アンインストールする	14

1章 インストールの概要

1.1 追加されるリスト、スタイル、およびサイトテンプレート

SharePoint Server 2013 に SP Apps をインストールすると、SharePoint Server 2013 に、次のリスト、サイトテンプレートとスタイルが追加されます。

- SP スケジューラーのリスト
SP スケジューラーは、予定の管理と、予定の参加者同士のコミュニケーションを、1つのリスト上で行えるコラボレーションツールです。SP スケジューラーの詳細は、『SP スケジューラー 管理者マニュアル』と『SP スケジューラー ユーザーマニュアル』を参照してください。
- SP ディスカッションのリスト
SP ディスカッションは、ユーザー同士がコミュニケーションするための場を作成できるコラボレーションツールです。SP ディスカッションの詳細は、『SP ディスカッション 管理者マニュアル』と『SP ディスカッション ユーザーマニュアル』を参照してください。
- SP Apps のサイトテンプレート
サイトの作成に使用する、SP Apps のサイト テンプレートです。作成されるサイトでは、SP Apps のすべての機能があらかじめ有効になります。



1.2 動作環境

SP Apps の動作環境は、SharePoint Server 2013 に準拠します。SharePoint Server 2013 の動作環境については、マイクロソフト社の Web サイトを参照してください。

- SharePoint 2013 のハードウェア要件およびソフトウェア要件
[https://technet.microsoft.com/ja-jp/library/cc262485\(v=office.15\)](https://technet.microsoft.com/ja-jp/library/cc262485(v=office.15))
- SharePoint 2013 でブラウザー サポートを計画する
[https://technet.microsoft.com/ja-jp/library/cc263526\(v=office.15\)](https://technet.microsoft.com/ja-jp/library/cc263526(v=office.15))

1.3 使用開始までの流れ

SP Apps は、次の流れでインストールします。

Step 1	SharePoint Server 2013 をインストールする サーバーに SharePoint Server 2013 をインストールし、必要な設定を行います。 すでに SharePoint Server 2013 を運用している場合は、この作業は必要ありません。 インストールの方法は、マイクロソフト社の Web サイトを参照してください。 https://technet.microsoft.com/ja-jp/library/cc262957(v=office.15)
	
Step 2	SP Apps をインストールする SharePoint Server 2013 のフロントエンド Web サーバーに SP Apps をインストールします。 2章 インストールする - 7 ページ
	
Step 3	サイトに SP Apps の機能を追加する SP Apps の機能を、SharePoint Server 2013 のサイトに追加します。または、SP Apps のサイトテンプレートを使用してサイトを作成します。 各作業手順は、各機能の管理者マニュアルを参照してください。

2章 インストールする

SharePoint Server 2013 に SP Apps をインストールする手順を説明します。

SP Apps のインストーラーは、弊社 Web サイトからダウンロードできます。

<https://spapps.cybozu.com/jp/products/index.html>

注意

- SP Apps のインストール中に、IIS が再起動されます。そのため SharePoint Server 2013 に一時的にアクセスできなくなりますので注意してください。

1 SharePoint Server 2013 を構成する、いずれかのフロントエンド Web サーバーに、ログインします。

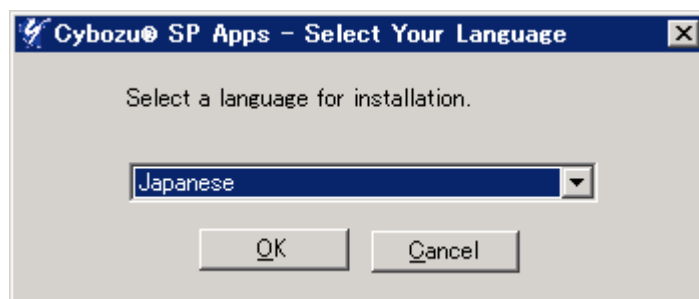
次のすべてのグループに所属するユーザーでログインする必要があります。

- Windows の Administrator グループ
- SharePoint Server 2013 のファーム管理者 (Farm Administrators) グループ

2 アーカイブ「cbspapps-2.0.x-sp2010」を解凍します。

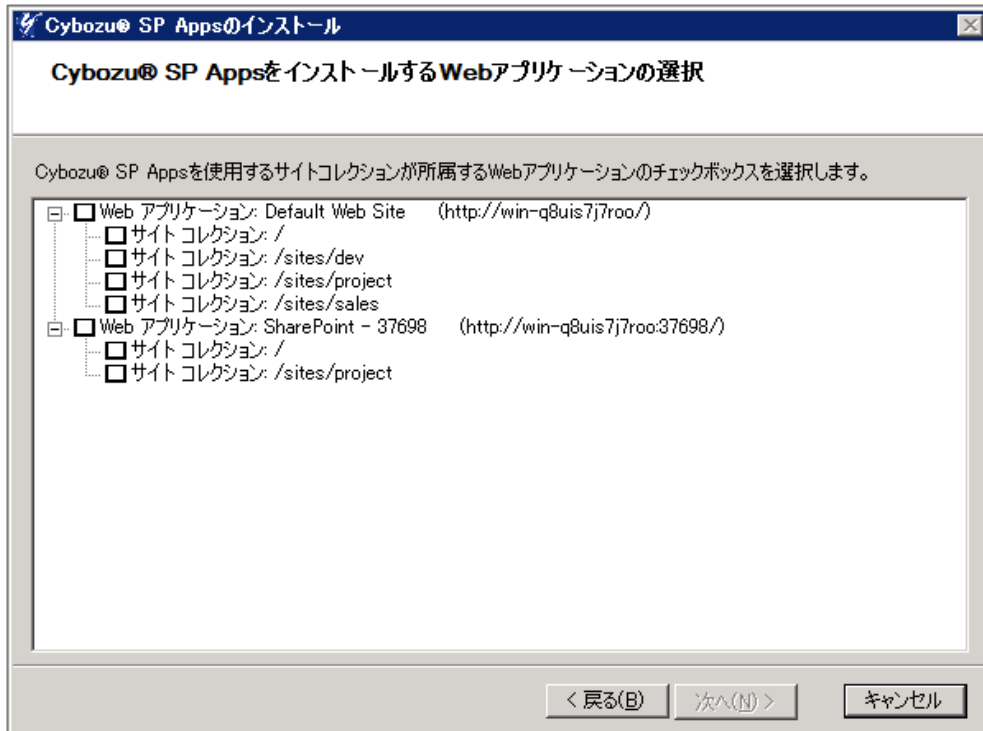
3 手順 2 で作成されたフォルダーを開き、インストーラー「setup.exe」をダブルクリックします。

4 次のダイアログボックスが表示されたら、「Japanese」を選択して[OK]をクリックします。



5 画面の表示に従って操作します。

- 6 次のダイアログボックスが表示されたら、SP Apps をインストールする Web アプリケーションを選択して[次へ>]をクリックします。



Web アプリケーションを選択すると、その Web アプリケーションに所属するサイトコレクションも自動的に選択されます。選択したサイトコレクションで、SP Apps の機能がアクティブ化されます。

SP Apps の機能をアクティブ化しない場合は、サイトコレクションの選択を外します。ここで選択を外しても、インストール後に、サイトコレクションの設定で SP Apps の機能をアクティブ化できます。

なお、SP Apps をインストールしていない Web アプリケーションでも、SharePoint Server 2013 の「サーバーの全体管理」画面で、ほかの Web アプリケーションにインストールした SP Apps を展開できます。

- 7 [インストール]をクリックします。
「インストールが完了しました。」と表示されたら、インストールは終了です。

- 8 [終了]をクリックします。

補足

- インストール中に実行された処理のログは、「Install.log」というファイル名でインストーラーと同じフォルダーに保存されます。必要に応じてログを確認してください。

3章 バージョンアップまたは修復する

SharePoint Server 2013 にインストールされている SP Apps をバージョンアップ、または修復する手順を説明します。修復は、SharePoint Server 2013 から SP Apps のソリューションを誤って削除した場合に、SP Apps の動作に必要なソリューションを補完する機能です。

バージョンアップには、最新版の SP Apps のインストーラーが必要です。また、修復には、ご使用中の SP Apps と同じバージョンのインストーラーが必要です。

SP Apps のインストーラーは、弊社 Web サイトからダウンロードできます。

<https://spapps.cybozu.com/jp/products/index.html>

注意

- SP Apps のバージョンアップ中、または修復中に、IIS が再起動されます。そのため SharePoint Server 2013 に一時的にアクセスできなくなりますので注意してください。

補足

- バージョンアップにはバージョンアップライセンスが必要です。
ライセンスの詳細は弊社 Web サイトを参照してください。
<https://spapps.cybozu.com/jp/products/sp-list-scheduler/index.html>
<https://spapps.cybozu.com/jp/products/sp-list-discussion/index.html>

1 SharePoint Server 2013 を構成する、いずれかのフロントエンド Web サーバーに、ログインします。

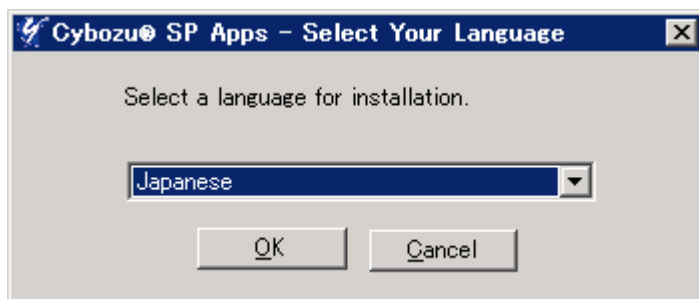
次のすべてのグループに所属するユーザーでログインする必要があります。

- Windows の Administrator グループ
- SharePoint Server 2013 のファーム管理者 (Farm Administrators) グループ

2 アーカイブ「cbspapps-2.0.x-sp2010」を解凍します。

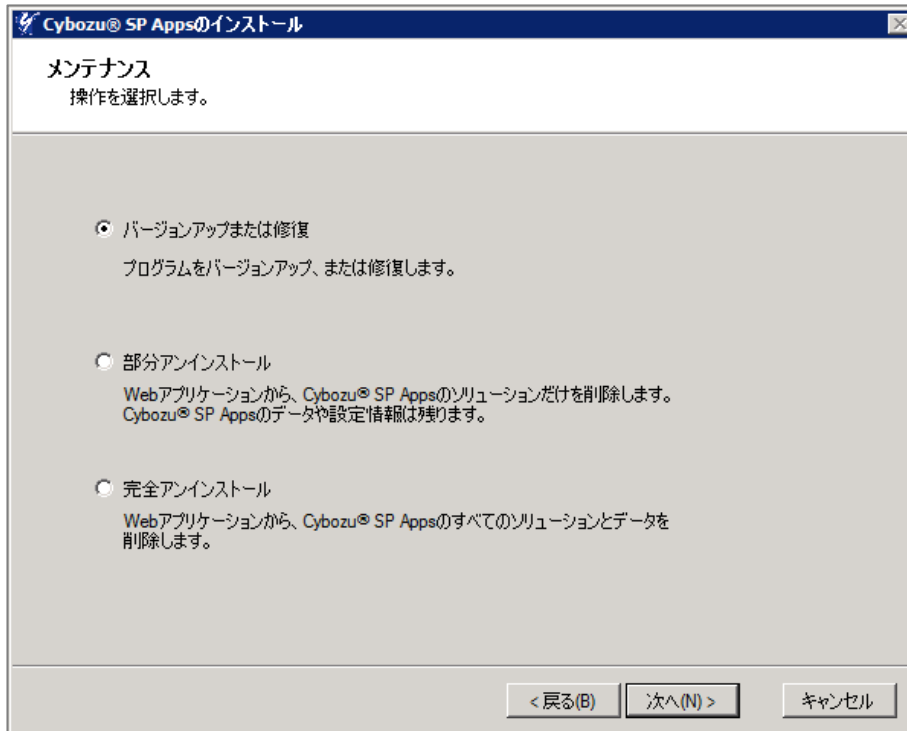
3 手順 2 で作成されたフォルダーを開き、インストーラー「setup.exe」をダブルクリックします。

4 次のダイアログボックスが表示されたら、「Japanese」を選択して[OK]をクリックします。



5 画面の指示に従って操作します。

- 6 次のダイアログボックスが表示されたら、「バージョンアップまたは修復」を選択して[次へ >]をクリックします。



- 7 画面の指示に従って操作します。
「インストールが完了しました。」と表示されたら、バージョンアップまたは修復は終了です。
- 8 [終了]をクリックします。

補足

- バージョンアップまたは修復中に実行された処理のログは、「Install.log」というファイル名でインストーラーと同じフォルダーに保存されます。必要に応じてログを確認してください。

4章 ソリューションを削除する

SharePoint Server 2013 から SP Apps のソリューションを削除する手順を説明します。

ソリューションを削除しても、SP Apps のデータや設定情報は、SharePoint Server の Web アプリケーションに残ります。SP Apps を再インストールすれば、SP Apps の使用を再開できます。

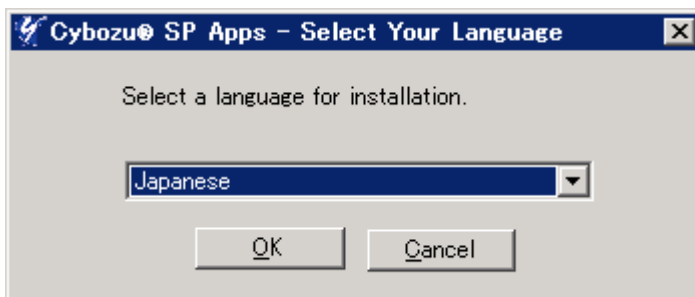
ソリューションの削除には、SP Apps のインストーラーを使用します。SP Apps のインストーラーは、弊社 Web サイトからダウンロードできます。

<https://spapps.cybozu.com/jp/products/index.html>

注意

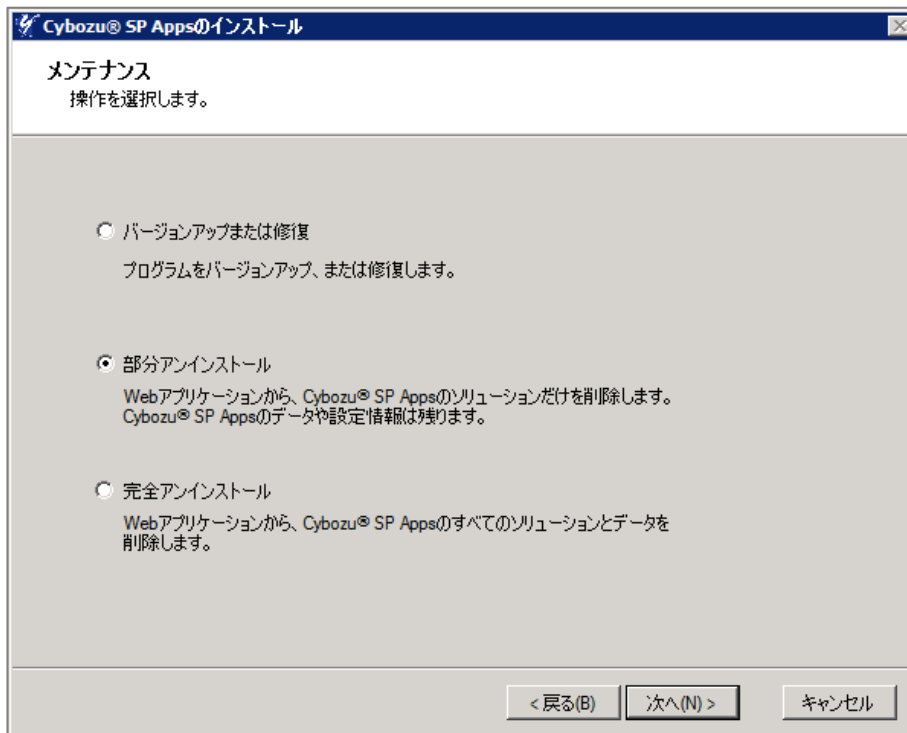
- ソリューションの削除中に、IIS が再起動されます。そのため SharePoint Server 2013 に一時的にアクセスできなくなりますので注意してください。
 - SP Apps のデータが残っていると、SharePoint Server 2013 を SharePoint Server 2013 にバージョンアップできない場合があります。SharePoint をバージョンアップする場合、ソリューションの削除ではなく、SP Apps をアンインストールし、データを削除してください。
- 5章 アンインストールする - 14 ページ

- 1 すべてのサイトで、適用している SP Apps のスタイルを解除します。
スタイルを解除する手順は、SP スケジューラーまたは SP ディスカッションの管理者マニュアルを参照してください。
- 2 SharePoint Server 2013 を構成する、いずれかのフロントエンド Web サーバーに、ログインします。
次のすべてのグループに所属するユーザーでログインする必要があります。
 - Windows の Administrator グループ
 - SharePoint Server 2013 のファーム管理者 (Farm Administrators) グループ
- 3 アーカイブ「cbspapps-2.0.x-sp2010」を解凍します。
- 4 手順 3 で作成されたフォルダーを開き、インストーラー「setup.exe」をダブルクリックします。
- 5 次のダイアログボックスが表示されたら、「Japanese」を選択して[OK]をクリックします。



- 6 画面の指示に従って操作します。

7 次のダイアログボックスが表示されたら、「部分アンインストール」を選択して[次へ]をクリックします。



8 [アンインストール]をクリックします。

9 「アンインストールが完了しました」と表示されたら、[終了]をクリックしてウィザードを終了します。

10 SharePoint Server のサーバーの全体管理にアクセスします。

11 [システム設定]をクリックします。

12 [ファーム ソリューションの管理]をクリックします。

13 [cybozu.sharepoint.common.wsp]をクリックします。

14 [ソリューションの取り消し]をクリックします。

15 各項目を設定します。

「ソリューションの取り消し」画面の項目

項目	説明
ソリューション情報	ソリューション「cybozu.sharepoint.common.wsp」の情報です。
取り消す時刻	「今すぐ実行」を選択します。
取り消し元	「すべてのコンテンツ Web アプリケーション」を選択します。

16 [OK]をクリックします。

17 [cybozu.sharepoint.license.manager.wsp]をクリックし、手順 14 から手順 16 の操作を行います。

18 「cybozu.sharepoint.license.manager.wsp」の「状態」欄が「展開済み」になっていることを確認します。
「展開済み」になっていない場合は、しばらく時間をおいてから画面を再読み込みします。

19 [cybozu.sharepoint.license.manager.wsp]をクリックします。

20 [ソリューションの取り消し]をクリックします。

21 各項目を設定します。

「ソリューションの取り消し」画面の項目

項目	説明
ソリューション情報	ソリューション「cybozu.sharepoint.license.manager.wsp」の情報です。
取り消す時刻	「今すぐ実行」を選択します。
取り消し元	サーバーの全体管理の Web アプリケーションを選択します。

22 [OK]をクリックします。

23 「cybozu.sharepoint.common.wsp」の「状態」欄が「未展開」になっていることを確認します。
「未展開」になっていない場合は、しばらく時間をおいてから画面を再読み込みします。

24 [cybozu.sharepoint.common.wsp]をクリックします。

25 [ソリューションの削除]をクリックします。

26 [OK]をクリックします。

27 「cybozu.sharepoint.license.manager.wsp」の「状態」欄が「未展開」になっていることを確認します。
「未展開」になっていない場合は、しばらく時間をおいてから画面を再読み込みします。

28 [cybozu.sharepoint.license.manager.wsp]をクリックし、手順 25 から手順 27 の操作を行います。

これで、ソリューションの削除は完了です。

補足

- SP Apps のインストーラーによって実行された処理のログは、「Install.log」というファイル名でインストーラーと同じフォルダーに保存されます。必要に応じてログを確認してください。

5章 アンインストールする

SharePoint Server 2013 から SP Apps をアンインストールする手順を説明します。SP Apps のソリューションや設定情報を含めて、すべてのデータが削除されます。

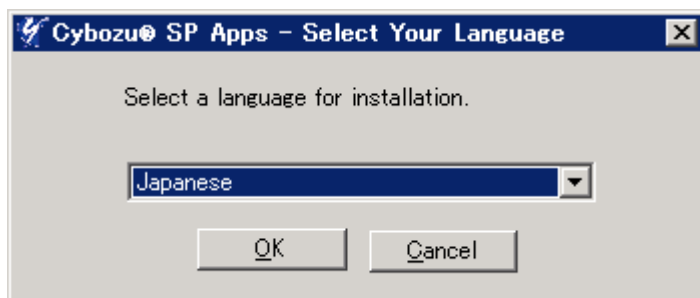
アンインストールには、SP Apps のインストーラーを使用します。SP Apps のインストーラーは、弊社 Web サイトからダウンロードできます。

<https://spapps.cybozu.com/jp/products/index.html>

注意

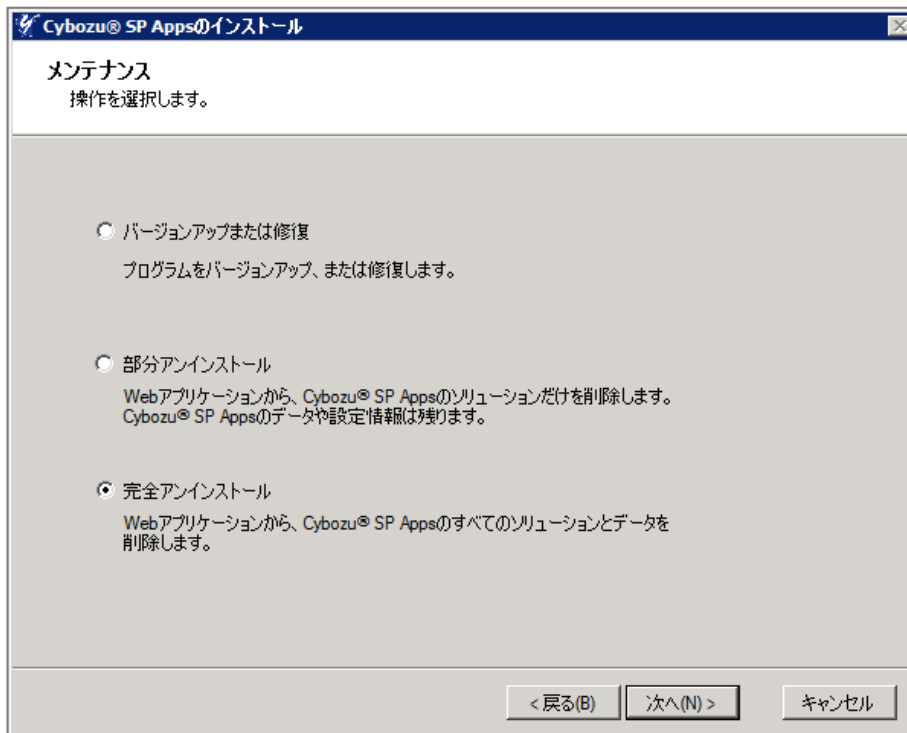
- SP Apps のアンインストール中に、IIS が再起動されます。そのため SharePoint Server 2013 に一時的にアクセスできなくなりますので注意してください。

- 1 すべてのサイトで、適用している SP Apps のスタイルを解除します。
スタイルを解除する手順は、SP スケジューラーまたは SP ディスカッションの管理者マニュアルを参照してください。
- 2 SharePoint Server 2013 を構成する、いずれかのフロントエンド Web サーバーに、ログインします。
次のすべてのグループに所属するユーザーでログインする必要があります。
 - Windows の Administrator グループ
 - SharePoint Server 2013 のファーム管理者 (Farm Administrators) グループ
- 3 アーカイブ「cbspapps-2.0.x-sp2010」を解凍します。
- 4 手順 3 で作成されたフォルダーを開き、インストーラー「setup.exe」をダブルクリックします。
- 5 次のダイアログボックスが表示されたら、「Japanese」を選択して[OK]をクリックします。



- 6 画面の指示に従って操作します。

- 7 次のダイアログボックスが表示されたら、「完全アンインストール」を選択して[次へ]をクリックします。



- 8 [アンインストール]をクリックします。
- 9 「アンインストールが完了しました」と表示されたら、[終了]をクリックしてウィザードを終了します。

補足

- SP Apps のインストーラーによって実行された処理のログは、「Install.log」というファイル名でインストーラーと同じフォルダーに保存されます。必要に応じてログを確認してください。

発行日 2015年7月3日 第2.3版発行
発行者 サイボウズ株式会社

Copyright (C) 2014-2015 Cybozu